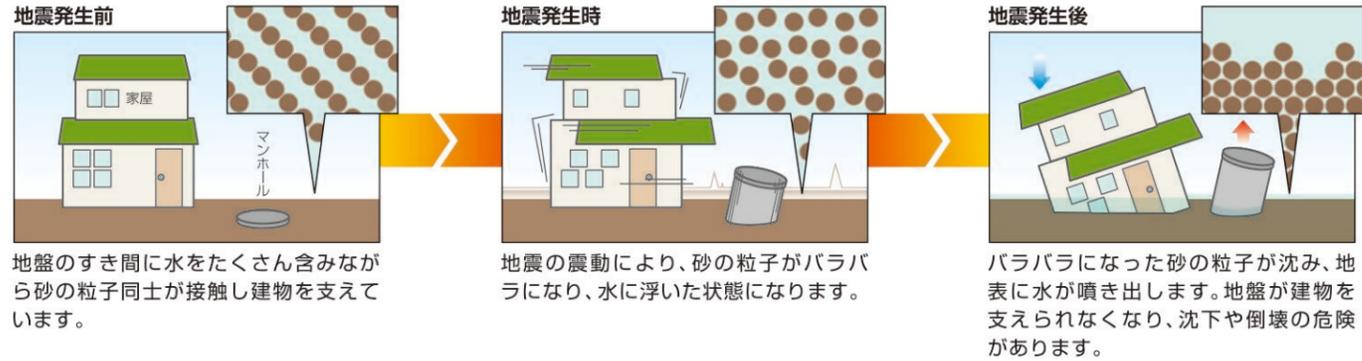
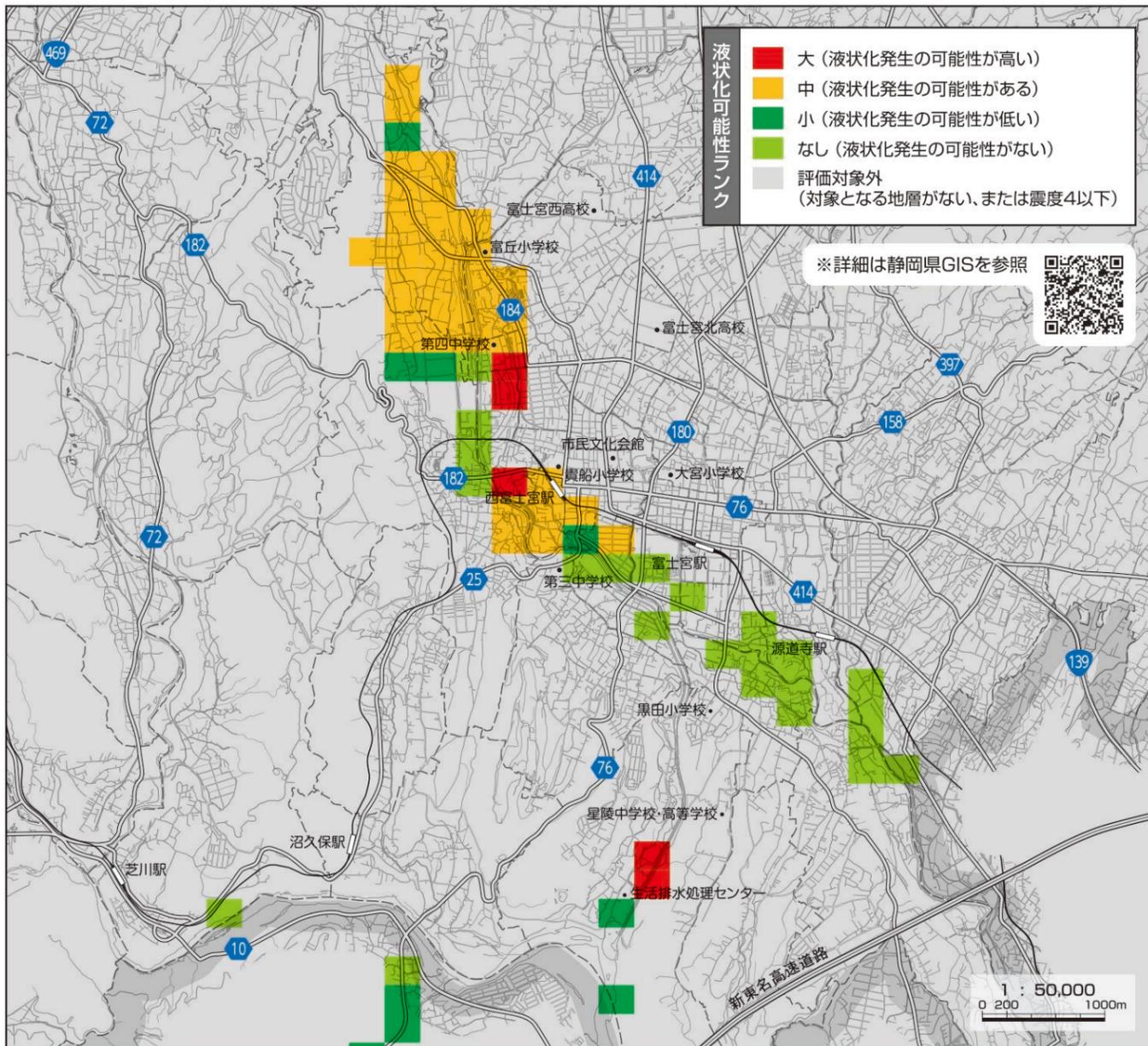


## ◆液状化現象

液状化は、水分を多く含む砂質の地盤で発生する現象です。いくら建物に耐震対策をしていても肝心の建物を支える地盤が液状化を起こしてしまえば、建物を支えられなかったり、マンホール等が押し上げられライフラインに支障を起こしてしまいます。今後起こり得るかもしれない地震に備えて、お住まいの地域の地盤がこういった状態なのか知っておくことも大切です。



### 液状化可能性マップ



## ◆南海トラフ地震に関する情報

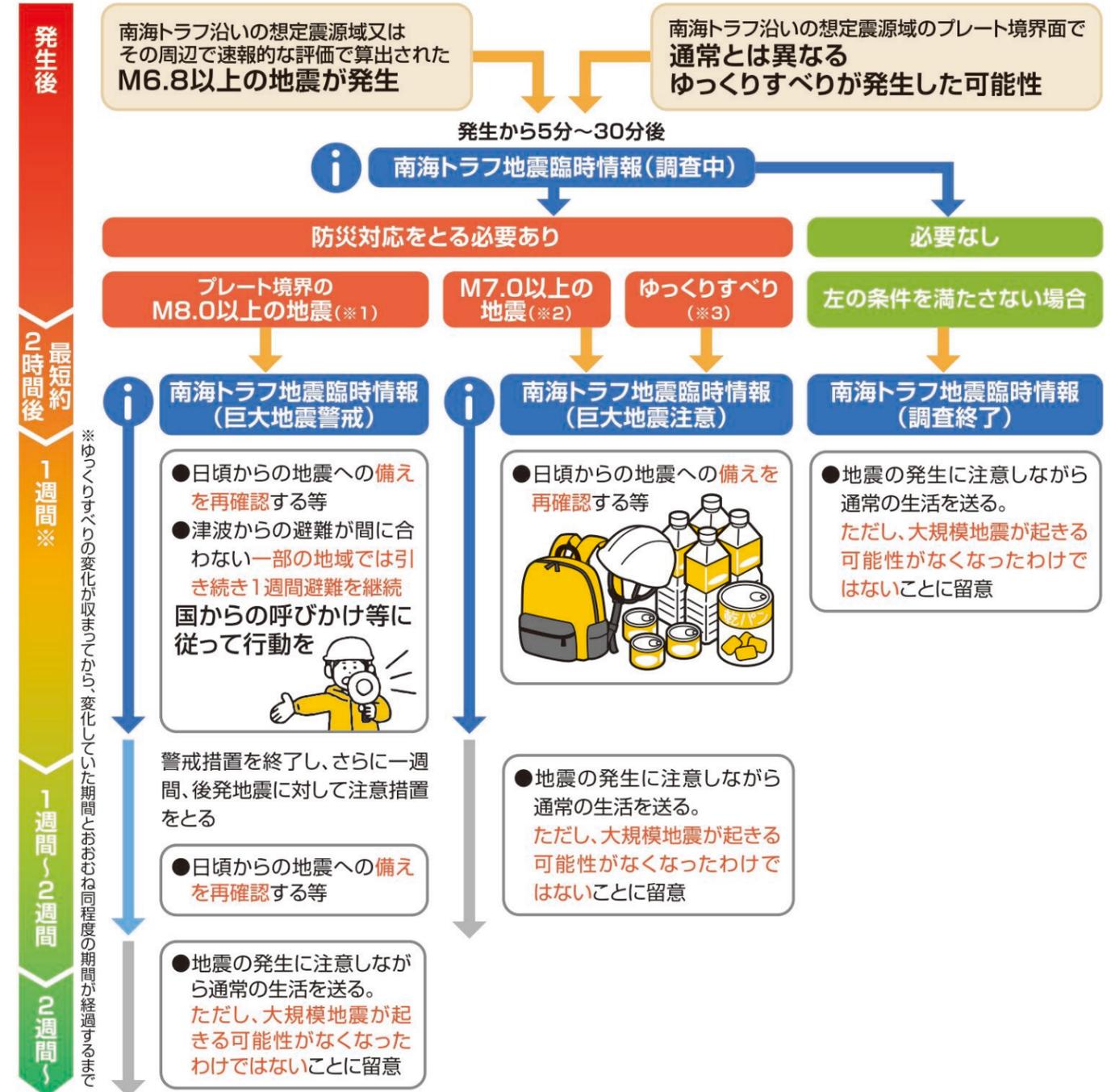
政府の中央防災会議は、平成28年に「現時点において、地震の発生時期や場所・規模を確度高く予測する科学的に確立した手法はない」との見解を発表しました。

その見解をもとに、東海地震の予知を前提とした「東海地震に関する情報」の発表を取りやめ、平成29年11月1日から「南海トラフ地震に関する情報」の運用を開始しました。

「南海トラフ地震に関する情報」は、東海地震の予想震源域を含む南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、この情報の種類と発表条件は以下のとおりです。

### ◆時間差で発生する巨大地震に備えましょう ～南海トラフ地震臨時情報～

#### 南海トラフ地震発生に備えた防災対応の流れ



※1 想定震源域のプレート境界でM8.0以上の地震が発生  
 ※2 想定震源域、またはその周辺でM7.0以上の地震が発生(ただし、プレート境界のM8.0以上の地震を除く)  
 ※3 住民が揺れを感じる事が無い、プレート境界面のゆっくりとしたずれによる地殻変動を観測した場合など